

# キラリ★ 商店街



「ちよっとbreak」は、町中心街にあるおしゃれなカフェで、平成30年7月にオープンしました。店内に入ると一ノ渡奈穂さん（42歳）と母・老久保章子さん（72歳）親子が温かく出迎えてくれます。ランチやソフトクリームを食べに来る親子、コーヒーとおしゃべりを楽しむ人など、子どもから大人まで、さまざまなお客さんが訪れる憩いの場となっています。

「ちよっとbreak」の店名にあるように「ちよっとひと息、ちよっと何か食べようか」と気軽に立ち寄れる雰囲気のお店です。カフェの前は、故・重雄さんが40年間お寿司を握り続けた「寿司勝」という寿司屋でした。奈穂さんと章子さんは、一度、店舗を貸し出すことも考えたといいます。しかし、自分たちができることをやろうと、店舗を改装しコーヒーとアイスクリームから始めました。

心機一転、新しいお店の名前を考えていた奈穂さんは、父・重雄さんが寿司屋を始めた頃から使っていたノートを手に取りました。その中には、銀座の寿司屋で修業した勉強のメモが残されていました。さらに、自分の店を持つときにメモしたと思われる店名の候補に「寿司勝」と「ちよっと」という文字を発見。そこから「ちよっとbreak」という店名が誕生したのです。「父が関わってくれているようであれ



# ちょっと break

優しいおもてなしに ちょっとひといき



しい」と奈穂さん。

いなり寿司、のり、お茶など「寿司勝」から続いているものがあります。よく見ると湯呑茶碗にも「寿司勝」の名が残されています。当時を知っているお客様は、湯呑茶碗を手に取り、寿司勝を思い出しているようです。

人気メニューは、章子さんが真心を込めて作る「ひつつみ」。頼んだお客様の多くが、汁まで飲み干してしまいう美味しさです。「空になった器を見て、心でガッツポーズしています」と太鼓判を押す奈穂さんから笑みがこぼれます。

その他、ワンコインランチや地元旬の野菜や魚を使った料理も提供しています。お客様が食材を持ってきてくれることもあります。

人に会えること、喜んでもらえることが励みになり、やりがいだといいます。「皆さんの支えのおかげです。ありがとうございます。何でもちょっとずつ、無理をしないように続けていきたい」と章子さんは目じりを下げました。

明るいお店に心が温まる、親子のおもてなし。天国の重雄さんもきっと喜んでくれることでしょう。

【ちょっと break】(三戸町在府小路町6番地4)  
営業時間…10時～20時 / 定休日…月曜日  
☎05341